

コウノトリ豊岡

いのちのネットワーク協議会

－支えるいのち・つながるいのちプロジェクト－

ニュースレター Vol.6

ひきこもり・不登校等支援プロジェクト(ドーナツの会)

相談場所・居場所・交流の場がオープン

昨年 11 月にひきこもり・不登校等支援プロジェクトのドーナツの会が発足してから多くの相談を受けてきました。相談をしながら常設の相談場所、本人の居場所や親の交流の場の設置の必要性を強く感じてきましたが、今回、多くの皆様のご理解、ご協力により、豊岡市内に活動拠点をオープンしました。5月14日から平日の午後は相談員が常駐し、相談に対応しています。

また、この活動拠点は、相談場所としてだけでなく、いのちネットワーク協議会、NPO 法人豊岡コウノトリいのちのネットワークの事務局、各プロジェクトの活動拠点、会議室も兼ねています。



事務所の標示



開設準備をするメンバー



相談所開設を伝える地元新聞

・事務局、相談、居場所・交流の場（サロン）

住 所：豊岡市塩津町 1-14 エールハイム 102 号室

電 話：0796-26-1101 FAX：0796-26-1102

Email：info@kounotori-inochin.net

時 間：月～金曜日 13:00～17:00

この他の時間帯、休日等も必要に応じてオープンにします。



平成24年の活動計画

◇ひきこもり等支援プロジェクト・ドーナツの会

ひきこもり・不登校は大きな社会問題となっています。豊岡市内では義務教育終了後のひきこもりに関しては、その実態が把握できていない状況です。ひきこもる本人は苦しみ、抱える家庭はその実情を相談する相手、場所が限られ、非常につらい思いをされています。

ひきこもり等支援プロジェクト・ドーナツの会は、行政のケアが手薄となっている義務教育終了後のひきこもりの若者及び保護者（家族）を対象に、相談の場、居場所・交流の場の運営を行い、ひきこもり本人の社会参加、自立に結びつける活動をし、行政、医療関係、福祉関係、学校関係、団体、企業等と連携して、ひきこもりを支え、自立させるネットワークの拠点を目指します。

・事業内容

- ひきこもりや不登校の相談（随時、年間を通して）
- ひきこもりがちな若者の居場所提供（週5回）
- ひきこもりの親の交流サロン（交流の場）の運営
- カウンセリング
- 医療相談
- 就労相談
- ひきこもりがちな若者のスポーツ、文化体験、農業体験
- 研修会の開催
- 地域のひきこもりを支える団体とのネットワークの構築



◇食農教育支援プロジェクト・お料理の会

昨年度は、次世代を育てる若い母親（ママの会）と一般（ごはんの会）を対象に、楽しく料理を作り、暮らしを見つめ、食農を考え、料理力アップでお料理の会（延べ120名参加）を行ってきました。本年度は地元産のコウノトリ育む米や旬の野菜や魚を使うお料理の会を行い、食育を実践するネットワークを作ることテーマにして取り組んでいきます。

会の運営は管理栄養士や食育のプロが中心となり、お料理の会や研修会等を通じて、賛同者を増やし、食育ネットワークをつくっていきます。

さらに、コウノトリと共生する環境をつくり、地元の安全安心な農作物をもとに健康な食生活を推奨する取組をしていきます。

- 次世代、若者に食育力を！
- 健康を支え、美しい水田風景を守るお米を！
- 安全・安心なお米と野菜を！
- 地産・地消を！



昨年のお料理の会の様子

◇食農教育支援プロジェクト・農から始まる「いのちの学校」

－ 子ども会で安全安心な野菜を作って被災地に届けよう －

新規プロジェクトの「いのちの学校」、畑を利用して子どもと大人がともに無農薬や有機栽培で安全安心な野菜作りを実践します。農と食の重要性、自然環境の創造、つながる地域等のいのちの学習をするとともに、収穫した一部の野菜を東日本大震災の被災地に送る予定にしています。また、このプロジェクトでは有機肥料として「保田ぼかし」を使い、新しいことにも挑戦します。

今年度は、江本・今森、八条、出石、日高、但東町の5地区のグループ、子供会が5月から活動を始めました。

いのちの学校開校



八条地区のいのちの学校



但東地区のいのちの学校

保田ぼかしとは

保田ぼかしは、有機農法の権威である神戸大学名誉教授・保田茂先生が考案したぼかし（遅効）肥料で、肥料はこれだけで足りるといふもの。材料と配合は、米ぬか6、油かす3、魚粉2、有機石灰1、水（落葉樹林の谷水）2です。ぼかしはEM菌がよく知られていますが、この方法は谷水に含まれる自然菌を使います。材料をよくかき混ぜ、密封した袋に詰めて、1ヶ月発酵させると使用可能になります。



保田ぼかしを作る協議会メンバー

◇復興支援プロジェクト

「台風23号支援の恩返し、いのちを支え・つながる」をテーマに今年も東日本大震災復興支援を行います。

昨年は宮城県七ヶ浜町で清掃活動、写真整理作業、穂穂えりなライブなどを行いました。今年も昨年と同様に宮城県七ヶ浜町に向けてボランティアバスの運行を計画しています。（詳細は次頁参照）

また、豊岡の安全・安心の野菜を送るいのちの宅配便も2012年7月から再開します。

今年も皆様のご参加、ご支援をお願いします。

活動予定

復興支援ボランティア	2012年7月27日(金) ～7月29日(日)
いのちの宅配便	2012年7月から隔月実施
ひきこもり・不登校支援	相談は随時受付 居場所・交流の場を運営
お料理の会	2012年7月から実施
いのちの学校	2012年5月～12月 5地区で実施
シンポジウム	2013年1月20日(日)開催予定

参加者募集

東日本大震災復興支援ボランティアの募集

今年も、被災された方へ、少しでも励みになるよう宮城県七ヶ浜町へボランティアを派遣いたします。ぜひ、多くの方のご参加、ご協力をよろしくお願いいたします。

○募集人員 35人（小・中学生は保護者同伴、高校生以上大人）

○派遣先 宮城県七ヶ浜町仮設住宅等（昨年度派遣先）

○ボランティアの内容

仮設住宅でのライブ等の開催、被災者との交流、各種ボランティア活動（調整中）

○活動・宿泊

7月27日（金） 豊岡出発18：00 （バス車中泊）

28日（土） 七ヶ浜到着7：00予定 ボランティア活動

宿泊 七ヶ浜町きずな館

29日（日） 出発8：00予定 豊岡到着19：00予定

○参加費（宿泊費、保険代等）

大人7,000円、高校生以下3,000円（3回分弁当代含む）

○持ち物 28日朝食、飲料、洗面用具、タオル、作業着、帽子、着替え、長靴、寝袋等

○資格 趣旨に賛同し、健康で体力に自信のある方

○申込み 平成24年5月14日（月）～7月2日（月）先着順

メール、FAX、葉書（名前・住所・電話・年齢を記入）

NPO法人コウノトリ豊岡・いのちのネットワーク事務局まで

お知らせ

◇コウノトリ豊岡・いのちのネットワークがNPOに認証

協議会メンバーのコウノトリ豊岡・いのちのネットワークは、平成24年3月19日に兵庫県知事より特定非営利活動法人（NPO法人）として認証を受けました。今後はNPO法人として、これまでと同様に協議会の中心的な役割を果たすとともに、市民の立場で命に目を向け、全ての命が輝き、人と人が強い絆で結ばれ、人とすべての生き物が共生できるような地域社会の実現のため活動しますので、ご協力をお願いします

また、NPO法人コウノトリ豊岡・いのちのネットワークでは、会員を募集しています、入会を希望される方は事務局まで連絡して下さい。

ご支援のお願い

復興支援ボランティアバス、いのちの宅配便、食農教育、いのちの学校、ドーナツの会等の活動に、ご支援とご協力をお願いします。ご支援を頂ける方は、事務局（表紙参照）まで連絡して頂くか、次の口座への振り込みをお願いします。

なお、一口以上（一口5,000円）のご寄付を頂いた企業、団体名はホームページ等に掲載させていただきます。

振込先 ・郵便局口座（店番438） 記号14340 番号87455361

口座名 特定非営利活動法人 コウノトリ豊岡・いのちのネットワーク

・但馬信用金庫口座 本店 普通 番号0731221

口座名 特定非営利活動法人 コウノトリ豊岡いのちのネットワーク